

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。

建設経済常任委員会

令和3年度旭市一般会計予算の議決について(議案第1号)

Q 多面的機能発揮促進事業の具体的な内容は。

A 農家や農家以外の方々が農地・農業用施設の維持管理を行う組織を立ち上げ、その地域の水田や水路の草刈りなどの保全活動をするのに対して支援を行い、地域資源の適切な管理を推進する事業となっている。

令和3年度旭市水道事業会計予算の議決について(議案第6号)

Q 水道ビジョンと予算の整合性は。

A 水道ビジョンは、計画期間が令和2年度から11年度までの10年間となっているが、令和元年度末に完成したことから、令和2年度予算には水道ビジョンに関する事業を盛り込んでいない。

令和3年度予算は、基幹管路の基本設計と旭配水場の更新の基本設計を盛り込んでいる。

審議結果

委員会付託の10議案について、議案第1号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決。



委員会終了後、東庄町笹川取水口を視察

文教福祉常任委員会

令和3年度旭市一般会計予算の議決について(議案第1号)

Q 老人クラブ活動促進事業の具体的な内容は。

A すこやかシニアクラブ旭組織強化対策事業補助金は、老人クラブの会員が年々減少していることから、新規設立クラブや会員の増加したクラブに助成を行っている。

また、老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金は、老人クラブ活動全体の活性化を図るために、単位老人ク

ブと老人クラブ連合会に助成を行っている。

Q サッカー場整備事業について、人工芝で整備する理由は。

A 人工芝は初期投資がかかるが、10年で考えると自然芝とそれ程コストは変わらない。

また、自然芝は年間で数か月の養生が必要なことや、雨が降った後は使用できないことから、そのような制限がない人工芝での整備を考えている。



審議結果

委員会付託の15議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

総務常任委員会

令和3年度旭市一般会計予算の議決について(議案第1号)

Q 地方交付税について、平成18年度との比較では公債費分が増えており、自主財源分が減っている。国が地方交付税を増やさない中、臨時財政対策債や合併特例債の分は保障するが、単位費用を減らすということは、市民サービスの低下に繋がるのでは。

A 公債費に多少多く支出している状況だが、臨時財政対策債というのは一般財源であり、国がきちんと面倒

を見るという考え方なので、市民サービスの低下はなく、維持できていると考える。

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院第2期中期計画の変更に係る認可について(議案第24号)

Q 病理医の役割と遠隔病理画像診断センターの開設はいつ頃か。

A 病理医は直接患者と接することはないが、患者の病変の組織や細胞を顕微鏡等で観察し、診療方針を決定

するという重要な役割を担っている。特に旭中央病院のようにガンや高度な手術を行う病院では必要不可欠となっているが、病理医の人数が大変少ないため、都内に6月頃を目途に遠隔病理画像診断センターを開設し、病理医の確保に努める。

審議結果

委員会付託の10議案について、全員賛成で原案のとおり可決。